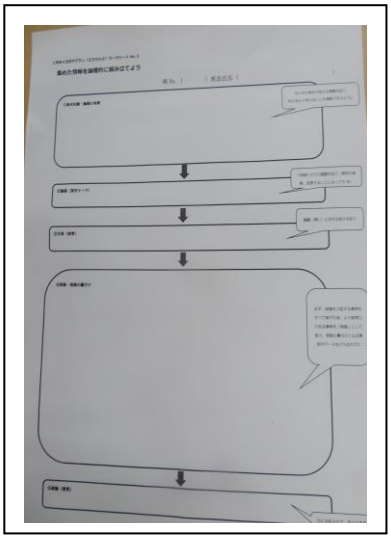
2019 年度２学期　２学年イヨボヤプラン（ミラクルⅡ）

2学期　「世界一行きたくなる村上のつくりかた」を提案しよう！

9月～　集めた情報の整理、まとめ

　夏休み明け、班のメンバーと「現時点でどのくらい情報収集が進んだか」を確認し、今後すべきことについて話し合いました。インターネットを使った情報収集が多く行われた一方で、中学生にアンケートを実施したり、街に出て地域の人の声をインタビューしたり等、フィールドワークに挑戦した班もありました。

　収集した情報はワークシートに整理し、論理的にまとめていきました。

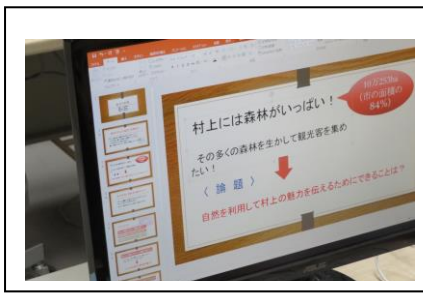


使用したワークシート

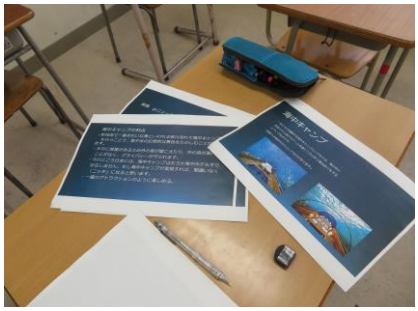
街頭アンケートの様子

10月　スライド作成（教科「情報」との連携）

　10月下旬からは、発表に向け、情報の時間を使ってプレゼンテーションソフトでスライドを作成していきました。班のメンバーが皆同じクラスではないので、作成するスライドを分担して取り組みました。



11月①　発表準備



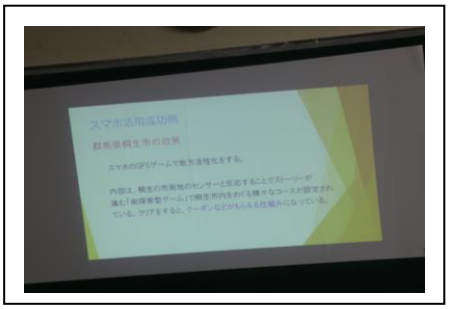
　スライドが完成したら班のメンバーが集まって発表の準備です。1班5分という持ち時間で自分たちの考えが相手に伝わるように、原稿の文章やスライド切り替えのタイミングを工夫しました。

11月②　村高ゼミ発表会

　11月29日に今までの探究学習の成果を発表しました。

【発表テーマの一例】

空き家を通して 問題解決へ
スマートフォンを利用した 地域活性化
音楽を通して村上の魅力を伝えよう！！
村高進学希望者を増やすために
村上食巡楽地～村上の伝統的食・文化を一つの地図に～



【発表会を終えての感想】※抜粋

○班員のクラスはバラバラだけど、休み時間などにコミュニケーションをしっかりとってまとめることができてよかった。

○誰かに頼りすぎでもだめだし、誰かに頼られすぎでもだめでバランスをとっていかなければいけないということを知った。

○聴いている人たちとのコミュニケーションが足りなかったと感じました。プレゼンテーションの場では話し手と聞き手の一体感が大切だと思いました。

3学期のイヨボヤプラン

　2年3学期はこれまでの活動をふまえて「志望理由書」の作成に取りかかります。「3年生0学期」と言われるこの時期に志望理由書を作成することで、自分の考えを深め、進路実現への具体的な第一歩を踏み出すきっかけ作りにします。

村高ゼミを活かして修学旅行先（シンガポール）では英語で村上を紹介しました